

【乗助さん・楽助さん 主な導入例】

--- 伊南行政組合 昭和伊南総合病院様の事例 ---



【伊南行政組合 昭和伊南総合病院 様(外観)】  
リンク先 <http://www.sihp.jp/>

H23年6月より弊社製品を導入され、現在、らくらく移乗器乗助さん2台、トイレ楽助さん7台をご活用頂いております。長野県駒ケ根市の昭和伊南総合病院様のご活用例を対話形式でご紹介させていただきます。

■インタビューにご協力頂いた先生方  
診療技術部リハビリテーション技術科 副技師長  
井口浩利 様

皮膚・排泄ケア認定看護師 コンチネンスアドバイザー  
小澤恵美 様



#### Q.導入した経緯を教えてください

取扱い業者さんから紹介されたのがきっかけです。

回転動作の無い移乗方法に目から鱗が落ちて、(乗助さんなら)安全に移乗でき、介助量、スタッフの負担が軽減できるのではないかと思います。

#### Q.スムーズに現場に導入できましたか(現場の抵抗感は?)

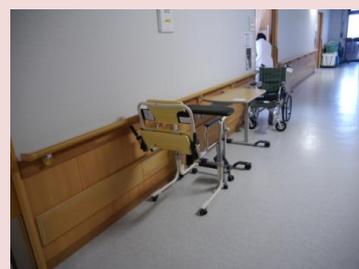
患者さんが抵抗感や拒絶感を表わすことはありませんでした。むしろスタッフの方が当初、機器を使うこと自体に抵抗がありました。しかし、実際に乗助さんを使い始めると、①移乗させやすい②安全に移乗できるということで、想像以上にスムーズに導入することができました。

もう使う必要がない患者さんも乗助さんを使いたいと指名してきます。

一度利用した患者さんは常に乗助さんを使って移乗したいこともあって、取り合いになることもあります。

乗助さんを使った移乗方法は動作が(立って座るだけで)シンプルな為、マスターし易く、また、スタッフ(介助者)の経験値に依存されずに安全に移乗することができるメリットがあると思います。

移乗器そのものとしても使いかたが簡単で扱い易いと思います。



### Q.どのような方、どのような時に利用されていますか

主に回復期病棟で利用しています(乗助さん2台)。  
患者さんのトイレ誘導とリハビリ(立位訓練)に利用しています。  
今は4人の患者さんが都度使っていますが、病状に応じてほとんどの患者さんが必要な時期に利用しています。ほとんどの患者さんが“乗助さんを卒業した”患者さんです。  
トイレ誘導も、トイレで排泄姿勢(前傾姿勢)がそのまま取れるため、排泄ケアの観点からも使い勝手が非常に良いと思います。

(日本コンチネンス協会リンク)  
排泄ケア、排泄姿勢については  
<http://www.icas.or.jp/>

### Q.リハビリではどのような状況でご利用されているのですか

リハビリでは早期に立たせるのが非常に大事。そこで乗助さんを立ち上がり、立位を保つ練習に利用しています。フロント補助バー(前面のマット)、フレームの形状がベッドサイドで立ち上がるのに最適なのです。また、廃用症候群を防ぐという意味でも効果的です。特に免荷の患者さんには方向転換、回転動作がないのが非常に良いと思います。

立ち上がりの練習だけのときもありますが、そのまま乗助さんに移乗して院内を散歩したりします。立位訓練、筋力アップ、排泄機能があがるとおもいます。



### Q.乗助さんを利用して良くなった(改善された)ことは何ですか

導入前と導入後では離床率が確実に上がっています。

導入前はトイレに連れていくことを断念していた患者さんも、今は迷うことなくトイレに連れていけるようになりました。トイレにいけるようになって、患者さんもスタッフも本当に嬉しい気持ちでいっぱいです。

スタッフの腰痛対策としても、明らかに改善されたと思います。導入前にはスタッフ3人掛かっていた患者さんに対しても、2人で対応、移乗できるなど、確実に負担が減りました。

今は乗り助を使用しているスタッフに腰痛を訴える方はいません。

フロント補助バー(前面のマット)に安心して体を預けることができるから、スタッフが体重を支える必要がなくなったのだと思います。患者さんも前面のマットがあると安心して恐がらないため、離床が進んでいくのだと思います。移動する時でもしっかり掴んでいるから安心して乗っています。

とにかく安全に移乗でき、介助量が少なくなり、負担が大幅に減りました。

#### Q.楽助さんはどのように活用されていますか

各病棟で排便の勉強会をし、利用を広めました。

**排泄ケア**の観点から排泄姿勢(前傾姿勢)は特に大切です。楽助さんのマットがあるだけで、**排泄姿勢を保つのに非常に有効**です。

排泄姿勢がとれなくなって(忘れてしまった)しまった患者さん、利用することで次第に排泄姿勢がとれるよう(思い出すよう)になって、筋力が戻ってきます。

排泄姿勢がわかる、いきむ感じがつかめてくるような感じです。

**スタッフの負担も減りました**。付きっきりで※排泄ケアしていた患者さんでも状況を見て、個室から離れることができるようになった方もいます。トイレに1時間かかる患者さんもいるため、付きっきりだと負担も大きかったのですが、**心身ともに負担なくトイレタイムを過ごせるよう**になりました。

(日本コンチネンス協会リンク)  
排泄ケア、排泄姿勢については  
<http://www.icas.or.jp/>



#### Q.楽助さんの機能はありますか

畳めて**コンパクト**になることが良いと思います。使用しない時には場所をとらないのが一番です。

簡単に持ち運びできることも良いと思います。基本、トイレで利用していますが、ポータブルトイレを利用せざる得ない患者さんには、持ち運んで**ポータブルトイレでも利用**するようにしています。

壁固定の手すりだと、位置調整できないですが、楽助さんは、前後の位置を患者さんに合わせて調整できることも良いですね。

角度、高さの調整も男女を問わず身体寸法にフィットして良いと思います。

